



家畜衛生広報 いいだ

飯田家畜保健衛生所
飯伊家畜畜産物衛生指導協会
Tel 0265-53-0439, 0440
Fax 0265-53-0441
E-mail iidakachiku@pref.nagano.lg.jp
http://www.pref.nagano.lg.jp/iidakachiku/



R7.5.26 発行

バルク乳検査（酪農生産性向上対策事業）が始まります

今年も年2回（6月、10～11月頃）のバルク乳検査*を行います。

この検査は、伝染性乳房炎の有無や、搾乳衛生の状態確認、牛ウイルス性下痢（BVD）のまん延防止を図ることを目的としています。

採材・検査へのご協力をお願いします。

★バルク乳検査：細菌検査、マイコプラズマ検査、BVD ウイルス遺伝子検査

SA（黄色ブドウ球菌）とは

伝染性乳房炎の原因菌の1つで人や牛の皮膚に存在します。SAによる乳房炎は治療が難しく、乳房内で大量に増殖し乳汁とともに環境中に排出されます。

対策

- ・搾乳手袋の装着 ・前絞りの実施（乳汁を牛床に捨てない）
- ・ポストディッピングの実施
- ・過搾乳により乳頭を傷めない
- ・定期的なPLテストの実施
- ・SA保菌牛を常に把握し新たな感染の拡大を防ぐ
（牛の並び替え、SA保菌牛は後半に搾乳）



SA保菌牛の確認や全頭検査を希望される方は当所までご相談ください。

収入証紙について

県では、利便性の向上を図るため、収入証紙で行政手続の手数料を納付される方を対象に6月13日（金曜日）までアンケートを実施しています。以下のページからお気軽にご回答ください。

<https://forms.office.com/r/dx0irU4vXq>



しあわせ信州

自然を守り共に生きる

